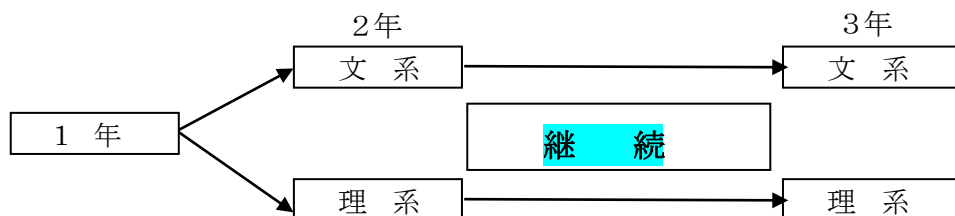


# 類型選択・科目選択登録 1・2学年向け資料 (保護者と要確認)

## 1. 類型選択とは

- 類型選択とは文系・理系の選択をすること
- 類型科目選択とは**選択科目**から自分の興味がある、または必要な科目を選択すること



## 2. 類型選択の意義

- (1) 進路の早期決定を図り、計画的な学習計画を立てる。
- (2) 自己実現のための効果的な方法を、生徒自身で模索することにつながる。

## 3. 2年次の教育課程での文系・理系の主な相違点 (理科と社会に選択する科目がある)

教科	文系 (単位)	理系 (単位)	相違点
数学	○数学Ⅱ (4) ○数学B (2)	○数学Ⅱ (4) ○数学B (2)	理系は進度がい早く、ⅡBを終えた後、2年の後半から数学Ⅲの先取り学習をする。
理科選択	○物理基礎・地学基礎から <u>1科目 (2)</u> ○化学・生物・地学から <u>1科目 (2)</u>	○物理基礎・地学基礎から <u>1科目 (2)</u> ○ <u>物理</u> ・化学・生物・地学から <u>1科目 (2)</u>	理系のみ物理を選択できる。理系は理科の早朝講座 (1) がある。
社会選択	○政治経済 (2) ○日本史B・地理Bから <u>1科目 (2)</u>	○政治経済 (2) ○日本史B・地理Bから <u>1科目 (2)</u>	文系は政治経済の早朝講座 (1) がある。
英語	○コミュニケーション英語Ⅱ (3) ○ <u>英語表現Ⅱ</u> (2)	○コミュニケーション英語Ⅱ (3) ○ <u>実践表現Ⅰ</u> (2)	文系は英語表現Ⅱ、理系は実践英語Ⅰを履修する。

## 4 3年次の教育課程での文系・理系の主な相違点

		文系(単位)	理系(単位)
必修科目	社会	日本史B or 地理B (3単位) 倫理 (2単位)	日本史B or 地理B (2単位) 倫理 (2単位)
	数学	文系数学 (3単位)	数学Ⅲ or 理系数学 (5単位)
	理科	①2年からの継続履修の科目 (2単位)	①2年からの継続履修の科目 (2単位) ②3年で①以外を新しく1科目 (4単位)
	英語	英語表現Ⅱ (3単位)	
選択科目	選択	文系A選から1つ選択 (2単位) 文系B選から1つ選択 (2単位)	理系選択 (2単位)

## ★選択科目

**文系**: 共通テストに対応し、**国公立文系大学や私立文系大学進学**に必要な学習を目指す。

共通科目	A 選択 (2単位)	B 選択 (2単位)
現代文B(3) 古典B(2) 地歴(3)* <sup>1</sup> 倫理(2) 文系数学(3) 理科(2)* <sup>2</sup> 体育(3) コミュニケーション英語Ⅲ(4) 英語表現Ⅱ(3) *1 地歴選択 (日本史Bか地理B) *2 理科選択 (2年から継続履修)	国語表現 応用日本史 応用地理 応用世界史 応用倫理 応用政治・経済 文系基礎化学 文系基礎生物 文系基礎地学 音楽Ⅲ 美術Ⅲ 書道Ⅲ フードデザイン  <b>この中から1科目選択</b>	応用古典 応用倫理 応用政治・経済 応用数学 器楽演奏法 美術研究 生活の書 上級英語 情報の科学  <b>この中から1科目選択</b>

※( )の中の数字は、単位数を表す。

**理系**: 共通科目(必修)で**数学・理科**の時間を確保し、**理系大学進学**に必要な学習を目指す。

共通科目	理選 (2単位)
現代文B(3) 古典B(2) 地歴(2)* <sup>1</sup> 倫理(2) 数学(5)* <sup>2</sup> 理科(2)* <sup>3</sup> 理科(4)* <sup>4</sup> 体育(3) コミュニケーション英語Ⅲ(4) *1 地歴選択 (日本史Bか地理B) *2 数学選択 (数学Ⅲか理系数学) *3 理科(2)選択 (2年から継続履修) *4 理科(4)選択 (1・2年で基礎科目を履修した科目から選択)	応用古典 応用日本史 応用地理 応用世界史 応用倫理 応用政治・経済 数学研究 理系物理 理系化学 理系生物 理系地学 器楽演奏法 美術研究 生活の書 実践英語Ⅱ 情報の科学 フードデザイン

※( )の中の数字は、単位数を表す。

## 5. 現2年生が科目選択で行うこと (現1年生は、類型・地歴・理科科目の選択)

<b>文 系</b> ① 1年で選択した地歴科目の継続登録 (日本史Bか地理B) ② <b>文系A選</b> (2単位) から <b>1科目選択</b> する ③ <b>文系B選</b> (2単位) から <b>1科目選択</b> する
---

<b>理 系</b> ① 1年で選択した地歴科目の継続登録 (日本史Bか地理B) ② 3年から履修する理科を選択する： <b>物理、化学、生物、地学</b> から <b>1科目選択</b> (※継続履修の2年で選択した科目以外から選択) ③ <b>理系選択</b> (2単位) から <b>1科目選択</b> する
---

## 6. 類型・科目選択をするにあたっての注意点

## 1) 3年進級時の類型変更について

本校は、これまで2年から3年へ進級するときの類型変更（文系から理系、理系から文系）は認めていませんでした。しかし、昨年度の2年生からその方針が変わりました。

2年から3年に進級する際に**類型は原則、持ち上がりとする**。但し、以下の条件に該当する場合は、**「可能な範囲内」**で類型変更を認める。

## 条件1 現在の類型では進路活動で不利益が生じる場合

- ・希望進路の変更（志望大学・学部の変更 受験の必修科目が理系でしか学べない、など）
  - ・その他
- **安易な理由での変更は認めない**

条件2 クラス編成上、希望者全員の類型変更が難しい場合は（1クラスの人数が42名を超えるなど）、以下の項目を基準に優先順位をつけ、上位の生徒の変更を認める。

- **希望者全員が変更できるわけではない**
- ①希望進路 ②成績 ③その他（抽選など）

★ 類型変更に関しては、現在の本校の教育課程上、次のような懸念事項もあります。

## ① 理系から文系へ変更する場合

- a 理系で物理を履修している生徒は、文系に授業がないため文系への変更が難しい
- b 2年で物理を履修している生徒が3年で違う科目を履修した場合、物理と3年で新たに選択した科目の履修または修得が出願要件となっている学部・学科を受験する場合は、出願要件を満たさないケースが生じる可能性がある。（標準単位数を下回るため）

## ② 文系から理系へ変更する場合

- a 3年で英語表現Ⅱを修得しなければ本科目を修得したとはいえないので、英語表現Ⅱの履修または修得が出願要件となっている場合は、出願要件を満たさないケースが生じる可能性がある。
- b 数学と理科の学習に関し、文系と理系では下記の違いがある。
  - ・理系は、2年の3学期から数Ⅲを先取り学習している。理系に移動して数Ⅲを履修する場合は、2年で学習が終了している部分は、本人が努力して学習しなければならない。
  - ・理系は理科の早朝講座があるので、理科の継続履修の科目は文系よりも学習が進んでいる。

★補足説明：「卒業要件は満たすが修得は認められない」について

分割履修＝複数の学年で、その教科・科目の一部の単位数を修得するということである。

2年で修得した英語表現Ⅱ2単位や物理2単位は、**卒業に必要な修得単位数には合算されるが**、3年で残りの単位を修得しなければ**本科目の修得は認められない**。

以上のような懸念事項もあるので、類型を決める際には、上記の懸念事項を念頭に置いて、類型変更ができるからと安易に決めることがないように、と指導することが重要となります。特に、理系で物理を選択している生徒は、類型変更ができない場合もあります。

## 2) 指定校推薦者の決定する優先順位について

文系の学部には文系の生徒を優先、理系の学部は理系の生徒を優先となります。

（明確な文理の特徴がある教科に限る）

## 3) その他

- ① 理系を安易に選択する生徒がいますが、理系を選択すると数学の授業時数が多く、3年になると理科が2科目になるので、理系科目が苦手な生徒は**成績不振に陥るケースが多い**です。
- ② 毎年、進路変更や「よく調べたら入試科目で必要なので選択科目を変更したい」と相談に来る生徒が多いです。科目選択は入試にも大きく関わるので、**必ず志望校の入試科目を確認すること**。文系の場合は地歴科目、理系は数学Ⅲ、理科について、**個別試験まで調べてから決めるように**。
- ③ 理系の新規理科や、文系A選択・文系B選択、理系選択に関しては、**基本的に第1希望に割り振るが**、希望者が少なくクラスが開設できない場合などは、第2希望に割り振られる。

## 7 今後のスケジュール (緊急事態宣言等の状況により学校での指導ができない可能性があります)

6/24(木)	類型科目選択 HR 学習会①
7/7(水)	類型科目選択 HR 学習会②
7/7(水)	Forms 入力
7/8(木)	類型・科目選択登録用紙 担任への提出〆切 (担任は記入事項のチェック)
7/9(金)	類型・科目選択登録用紙 担任から係への提出〆切
夏休み	三者面談で登録内容を確認 (正当な理由があれば、変更届用紙を担当より受け取る)
8/24.25	類型・科目選択登録 変更希望用紙提出期間 (生徒本人が管理棟1階会議室の木村へ提出する)

## 8 類型・科目選択登録の関連書類の提出にあたっての諸注意

将来の希望職種決定→募集要項からの受験教科調べ→類型科目を選択する。

- 1) 提出書類は「類型・科目選択登録用紙」と「Forms 入力」です。生徒から提出された登録用紙は、担任の先生が保護者の署名捺印などのもれ、記入もれやミスがないかを確認する。訂正などが必要な場合は、7月12日(月)までに教育課程係に提出する。

注1 生徒は、登録用紙の提出までのスケジュールを保護者と確認し、提出前にも「記入もれやミスのチェック」を一緒にしてください。

注2 総合的な探究の時間のHR学習会は、入試情報収集や登録用紙記入・Forms入力の時間として設定しています。

コロナ禍で時間を確保できるか不透明です。家庭での情報収集と確認をお願いします。

注3 7月7日のHR学習会には、下書きを完了させた登録用紙を持参してください。

受験教科や登録科目

 についての担任との最終チェックとなります。

## 2) 書類提出前のチェック・ポイント

- 登録用紙はボールペンで書いているか。
- 修正液の使用は不可。記入ミスは二重線を引いて訂正印を押しているか。
- 登録用紙の保護者の署名・押印。離島出身者で保護者の押印ができない場合は、係まで。

## 9 登録内容の変更について

- 1) 登録内容を変更したい場合は、8/24.25の登録調整期間に「類型・科目選択変更願い書」を提出して下さい。(生徒本人が管理棟1階会議室の木村へ提出する)

変更可否は希望理由や保護者の所見で判断します。内容が安易な理由の場合は差し戻し、または変更を認めないこともあります。進路活動上必要と認められる理由であるかが重視されます。

- 2) 登録調整期間最終日以降は、原則として類型・科目選択の変更は認めていません。

しかし、希望者の偏りを是正するために変更希望者を募る場合は

## 10 最後に

今年度も新型コロナの流行により、生徒が十分な情報収集と進路検討をすることが難しい状況です。生徒がより能動的に動く必要があるのは当然のことですが、保護者の方々のサポートが必須です。各家庭で話す機会を多く設けていただければ幸いです。